

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との付き合いについて、行事参加や運営推進会議開催など図っているが、もっと広く住民の方たちとの関わりを持っていきたい	地域住人の方に広く施設を知ってもらい、入所者と地域住人との関わりを深めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事への参加の機会を増やす。 ・地域の集まりなどに出向いて施設の説明や現状を伝え、緊急時の協力体制の強化を図る。 	12ヶ月
2	14	人としての尊厳とプライバシーの確保については部分的にまだ不十分な点が見られることがある。	職員個々が、認知症施設職員としての十分な自覚の下、ケアを提供していくと共に、認知症についての理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会を開催して認知症についての理解を深める ・職員各自が自分のケアを振り返ることで改善を図る ・職員同士で気づいた点は注意し合い、お互いのケアの向上を図る 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。